

## 審議会会議録

会議名称	平成28年度第2回伊達市男女共同参画推進市民会議		
議 題	(1) 概要説明		
開催日時	平成 28 年 7 月 12 日 ( 火 ) 18 : 00 ~ 19 : 05		
場 所	伊達市役所 2 階 会議室 A		
出席者	出席委員11名		
	所管部課名	企画財政部企画課	4 名
		健康福祉部子育て支援課	1 名
		教育部生涯学習課	1 名
公開 非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	1 名
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
【会議の概要】			
1 開 会			
2 委嘱状交付			
3 伊達市副市長挨拶			
男女共同参画基本法の制定から15年以上経ち、昨年には女性活躍推進法が制定されたが、伊達市においては、なかなか女性の社会参加というのは進んでいない。今後超高齢化社会となっていく中で、女性の社会進出なくしては地方は成り立たないと考えている。この会議では、男性、女性のそれぞれの特色も生かしながら、男女共同推進について活発なご議論をいただきたいと思う。			
4 委員及び事務局（市）自己紹介			
5 会長及び副会長の選出			
会長に小倉委員、副会長に二川委員を選出			
6 議題			
(1) 概要説明			
■ 事務局 (会議資料に沿って説明)			
○ 委員 男女共同参画の研修で埼玉県嵐山町に行った際、講演会等が盛んに行われていた。伊達市ではそのような機会があまりないイメージがある。			
■ 事務局 委員から出た講演会とはイメージが違うかもしれないが、伊達市でも男女共同参画に関する教養講演会を行っている。			
● 会長 この講演会は今年度も行うのか。			
■ 事務局 今年度は9月24日の13時半からカルチャーセンターで行う。日本人女性では初めてサッカー女子ワールドカップで審判を務めた大岩真由美氏を講師として招くこととなっている。			

○ 委員 この前の会議で、ガイドブックの配布先について自治会にも配布していただきたいと意見したが、その点についてはまた改めての検討ということになるか。

■ 事務局 この会議の中で自治会を通して全戸配布してほしいといった意見をいただいたこともあるが、関心を持ってくれる人の割合などを考えると難しいものがあるということは以前にも話をさせていただいた。自治会には、自治会の中で会議を行うことも多いので、そのようなところで情報提供するところからはじめたいと考えている。

○ 委員 年代が高めの方は、男女間の性差に対する意識も強いと、話では聞くことも多いので、ガイドブックなどを読んで理解を深めていただければそのような意識も変わってくるかと思う。

■ 事務局 そのような啓発も必要なことかと思うので検討させていただく。

○ 委員 全戸配布は予算などのことから難しいと思うので、自治会の班ごとに回覧してもらうのも一つの方法としてあると思う。

○ 委員 今回初めて会議に出ていろいろな考え方があると感じた。ガイドブックなどこれまで議論されてきた内容がこのような形でまとまっていることは素晴らしいことだと思う。ガイドブックの中でDVに関することがあり、女性に対する暴力根絶のためのシンボルマークが載っているが、最近では男性に対するDVもあるといったことも聞く。今までは女性に対するというイメージが強かったが、男女共同参画の視点からみれば、男性に対する問題も課題として考えていく必要があると感じた。

■ 事務局 伊達市では統計上、男性に対しての暴力の報告は受けておらず、全国的にも女性へのDVが格段に多いと思うが、男性に対しても暴力のケースが社会的に出てきていることは認識している。女性を守ることに重きを置くことはこれまでどおりとなるが、そのような男性に対するケースも考えながら、相談等の対応をしていくことで考えている。

○ 委員 事業主行動計画というのが今年に策定され休暇の取り方などについて書かれているが、職員もこの計画を認識して休暇を取ったりしているのか。

■ 事務局 男性の育児休暇の実績については、制度化されてからかなり年数は経過しているが、取得したのは1件のみという状況である。

○ 委員 内容については職員も知っているのか。

■ 事務局 全職員に対して周知はしている。

## 7 その他

その他情報提供として子育て支援課より「子ども・子育て会議」の内容について説明

○ 委員 伊達市内には保育所は何件あるのか。また無認可保育所はあるか。

- 事務局 無認可保育所は、日赤病院に職員のための保育所のみである。  
市立保育所は4件、私立保育所は4件、計8件の保育所が市内にある状況である。
- 委員 待機児童は伊達市内でもいるのか。
- 事務局 育児休業が短いなどの理由で保育希望がある方もいるが、そのような希望があってもすぐ入ることができないのが現状である。10人前後の方が待機している状況であり、特に0歳児・1歳児の保育は保育士の数なども必要になってくるので、待機児童が多いのが現状である。

8 閉会